

# 仙台市障害者相談員による福祉学習を実施しました

## ～仙台市立桜丘小学校編～

平成30年12月5日

社会福祉法人仙台市障害者福祉協会

去る、平成30年11月28日(水)に仙台市立桜丘小学校3年生の総合的な学習の時間(福祉学習)に、仙台市障害者相談員等の障害者当事者が講師として訪問いたしました。

「視覚障害に関する講話と体験」のテーマでは、仙台市障害者相談員の鳴原真一さんが講師を担当しました。まず、生徒の皆さんに、視覚障害者の歩行と外出についてお話ししました。その後に視覚障害者の歩行時に介助を行う側の注意点について説明を行いました。次に、生徒の皆さんに目隠しをしていただき白杖体験をしていただきました。

「車いす体験」では、仙台市障害者相談員の佐藤孝志さんと仙台ポリオの会の菊池まり子さんが講師を担当しました。佐藤孝志さんからは小学生時代のお話を中心に感謝することの大切さ、挑戦することの楽しさをお話ししました。菊池まり子さんからは全国障害者スポーツ大会に出場した際のお話や、様々な人との出会いについてお話ししました。その後、車いすを押す体験をしていただきました。マットに上る時やマットの上の操作では皆さん四苦八苦しておりましたが講師からの指導で介助のコツをつかむことができました。

これからも、小学生のみなさんに障害理解のための活動を行っていきたいと思います。



白杖体験の前に、鳴原さんから当事者と介助者の立ち位置の説明を行いました。



車いす体験では、段差の操作方法等を体験していただきました。